臨時レポート

ブラジル最高裁判所の判断を受け、ルラ元大統領の収監が近づく

2018年4月6日 ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

- ブラジル最高裁判所がルラ元大統領の収監回避のための訴えを却下したことで、同氏の大統領選挙への出馬はほぼ 絶望的となりました。
- 最有力候補が出馬できなくなったことで、大統領選挙は混戦が予想されます。市場では現政権の改革路線が継承さ れるか注目されており、今後も政治的不透明感がブラジル市場の変動性を高めるものと見られます。
- 一方で、2017年の貿易黒字が過去最高となる等、ブラジルの景気回復は継続しています。

【ルラ元大統領の収監が近づく】

ブラジル最高裁判所は2018年4月4日(現地時間)、ルラ 元大統領が自身の収監回避のために求めていた人身保護令 状の請求を却下しました。早ければ来週にも収監される模様で す。同氏は、2018年1月に収賄および資金洗浄容疑で有罪 判決を受けており、最高裁の判断によっては収監が遅れる可 能性も残っていました。

ルラ元大統領は2018年10月に予定されている大統領選挙 の最有力候補と目され、世論調査でも高い支持を得ていまし た。しかし、今回の最高裁の決定により、同氏の大統領選挙へ の出馬が絶望的となっただけでなく、自身が所属する労働者党 (PT) 所属の候補者を支援するような選挙活動も不可能と なります。

ルラ元大統領は現政権の進める構造改革に反対していました。 既に同氏は大統領選挙に出馬できないと見られていましたが、 今回の最高裁の決定を受け、市場はルラ元大統領陣営の勢 力が弱まり、次期政権で改革路線が覆されるリスクはより後退 したとして好感している模様です。

しかし同氏に対し国民からの人気が高いことや、対する与党候 補が一本化されていない等、強力な候補が不在であることから、 大統領選挙は混戦になると見られます。今後の動向によっては、 市場の変動性が高まるとも予想されます。

【ブラジルは米国の通商政策の影響を回避】

政治的不透明感の残るブラジルですが、景気は改善傾向にあ ります。

2017年の貿易収支は約671億米ドルの黒字と過去最高額 を記録しました。内訳では、輸出が約2,178億米ドル、輸入が 約1,507億米ドルとなりました。

輸出が前年比プラスとなったのは2011年以来のことで、世界 的な景気回復を受け原油輸出が大幅増加したことや、中南 米諸国向けの自動車の輸出拡大等が背景として挙げられます。 足元では米国-中国間での貿易摩擦が世界的な金融市場に 与える影響が懸念されています。しかし、ブラジルについては米 国の鉄鋼とアルミニウムの輸入品に対する追加関税について、 対象から除外されています。また、3月には南米南部共同市場 (メルコスール) とカナダとの間で自由貿易協定の交渉が開始 されており、締結されればカナダへの輸出が拡大すると見込まれ ます。

これらを受け、ブラジルは2018年も貿易黒字となることが予想 され、景気回復を下支えするものと期待されます。

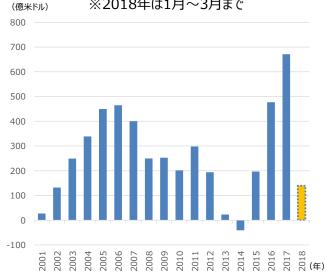
【図表】大統領選挙 世論調査

(2018年1月時点、ルラ元大統領を除いた場合)



【図表】貿易収支の推移

(2001年~2018年、年次) ※2018年は1月~3月まで



出所: Bloomberg、Datafolhaのデータを基にドイチェ・アセット・マネジメント(株) が作成

1/2

※ データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

臨時レポート



2/2

ブラジル最高裁判所の判断を受け、ルラ元大統領の収監が近づく

ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用・・・・購入時手数料 上限3.78% (税抜3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額 上限1.0%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用(信託報酬) 上限2.0304%程度(税込)
- その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。 投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、

- 一般社団法人日本投資顧問業協会、
- 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。D-180406-2